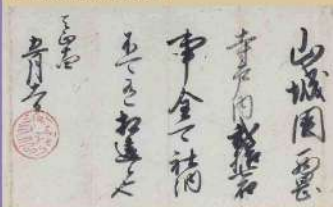


扁額・古文書・檀林関係資料

— 京都府暫定登録文化財となった向日市内の文化財のなかから —

KOMONJO

上 上植野村戸長役場文書（上植野区有文書）
右 長野山御呼称遺稿（中山武左衛門家文書）
下 羽集所吉茶印状（向日神社文書）



天明大時帝（北真経寺所蔵）



日祥本尊曼荼羅（北真経寺所蔵）

京都府では、文化財保護のすそ野をひろげるため、平成29年(2017)度から全国初の「暫定登録制度」が設けられ、登録が進んでいます。この企画展では、これまでに京都府暫定登録文化財となった向日市内の文化財のうち、扁額(社額)や古文書、鶏冠井檀林関係資料を展示して、さまざまな文化財が守り伝えられていることをご紹介します。

令和6年 2024. 3.9(土) ▶ 5.6(月) **振休**

| 開館時間 | 10時～18時（入館は17時30分まで）
| 休館日 | 毎週月曜日（ただし4/29[昭和の日]は開館）、4/2(火)、4/30(火)、5/1(水)

入館無料

企画展関連の催し

記念講演会

3月24日(日) 14時～15時30分

「文化財を守り伝える

— 京都府暫定登録文化財向日神社社額を事例に —

講師：稲穂将士さん（京都府教育庁文化財保護課技師）

日曜談話会

3月31日(日) 10時30分～12時

「北真経寺所蔵鶏冠井檀林関係資料について」

報告者：玉城玲子（向日市文化資料館長）

記念講演会・日曜談話会ともに

会場：向日市文化資料館研修室

申込み：3月9日(土)10時から直接または電話で向日市文化資料館へ。

定員 60人(先着順)。

【展示資料】

- 社額「正一位向日大明神」
- 上植野区有文書
- 鶏冠井区有文書
- 寺戸区有文書
- 向日神社文書
- 清水庄左衛門家文書（森本地区）
- 中山武左衛門家文書（物集女地区）
- 鶏冠井檀林関係資料
- 掛札類、諸用具類、絵画類、本尊曼荼羅類、版木類、古文書類



阪急東向日駅から徒歩8分・JR向日町駅から徒歩15分

向日市文化資料館

〒617-0002

京都府向日市寺戸町南垣内 40-1

TEL 075-931-1182

FAX 075-931-1121

<https://www.city.muko.kyoto.jp/kurashi/bunka/>

